

報道関係者各位

2024年5月20日
株式会社地域新聞社

児童発達支援・放課後等デイサービス「ちいつな八千代高津教室」
オープンから約1カ月で定員間近

当社の新たな事業となる児童発達支援・放課後等デイサービスの施設「ちいつな八千代高津教室」が4月8日にオープンしました。



1.事業所開所の主旨

当社は「ちいきの人と人をつなぎ、あたたかい地域社会を創る」をミッションとして掲げ、フリーペーパー「ちいき新聞」の発行を中心とした情報発信および販売促進総合支援事業を展開しております。これまでも、地域の方々に紙面企画や配布に関わって頂くなど、地域とのつながりを大切にしながら企業活動を行ってまいりました。

2023年3月には、より深く地域に入り込み、社会的な課題をビジネスの力で解決することを目的にコミュニティビジネス推進室を開設しました。

■子どもたちの居場所づくり

共働き世帯の増加により、発達に特性があったり障がいがあったりする子どもの放課後や長期休みの居場所となる放課後等デイサービスの需要は高まっていますが、その一方で受け入れ可能な施設数は不足しています。また、未就学児には日常生活の自立支援や機能訓練

を行う施設も必要とされています。

これを地域の課題と捉え、コミュニティビジネス推進室主導で、児童発達支援と放課後等デイサービス事業への参入を決定いたしました。

2.ちいつな八千代高津教室の特徴

■コンセプト

“ちいつな”は「ちいきとつながる」をテーマにした療育施設です。「ちいつな」というちいさな集団の中で、人とのかかわりや共に生きることの楽しさ、ちいさな成功体験を積み重ね、“ちいき”の中で自分らしく人生を充実させる力を養います。

■療育方針

(1) 応用行動分析

子どもの行動には必ず意味があります。行動の分析と肯定的なかかわりにより、望ましい行動の増加を目指します。

(2) TEACCH

特性のある子ども自身を変えようとするのではなく、環境の調整によって一人ひとりの「できた」「わかった」を支援します。

■プログラム



(1) 社会性のトレーニング

身辺自立・移動・作業・集団参加・コミュニケーション・自己統制など、「集団の中で生活するため」のトレーニングを行います。

(2) 運動プログラム

協調運動が苦手な子どもは少なくありません。背景には運動の不器用さが隠れている場合があるため、楽しい運動を通じてアプローチします。

(3) ちいき活動

長期休みなどは外出体験や校外学習で、ちいきとの交流活動を行い、人と関わり、生きていく楽しさを味わいます。

3.利用状況について

オープンから1カ月が経った5月現在、放課後デイサービスについては1日の利用者は定員間近と順調に運営しています。

放課後等デイサービスは小学1年～中学1年生までが利用中。利用時間内は指先を使う工作や楽しく体を動かす体操やダンス、時には外遊びなども取り入れ、子どもたちは楽しい時間を過ごしています。



今後は有資格者の講師によるワークショップを取り入れるなど、「ちいつな」ならではの活動も充実させていきます。

その他情報は地域新聞社 note もご覧ください。

<https://note.com/chiikishinbun/n/n620b3aec2127>

■ちいつな八千代高津教室

所在地 : 〒276-0036 千葉県八千代市高津 679-1 2F

TEL : 047-405-2815

営業日 : 月曜日～土曜日・祝日

定休日 : 日曜日

HP : <https://chiitsuna.com/>

■会社概要

社名 : 株式会社地域新聞社
所在地 : 〒276-0020 千葉県八千代市勝田台北 1-11-16 VH 勝田台ビル 5F
代表者 : 代表取締役社長 細谷 佳津年
創業 : 1984年8月28日
事業内容 : フリーペーパー発行事業、チラシ折込事業、販売促進総合支援事業、その他
URL : <https://chiikinews.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社地域新聞社
担当 : コーポレートコミュニケーション室 五十嵐 正吾
TEL : 047-485-1100
Mail : ikarashi@chiikinews.co.jp